

浄土宗の展開と

総本山知恩院

いまほり たいつ
今堀太逸 著

▼A5判・上製カバー・四八〇頁・本体七、五〇〇円十税

2018年4月刊行



死が身近にあった前近代、僧侶の言葉には力があつた。浄土宗と知恩院の歴史の考察を通して明らかにする。『日本人の仏教史』

【目次】

第I部 浄土宗の念仏の展開

- 第一章 東大寺再興の念仏勸進と『選択集』
- 第二章 一向宗の聖人二人
—黒谷源空聖人と愚禿親鸞—

第II部 念仏・『法華経』の信仰と『孝経』

- 第一章 法然・日蓮と父母の孝養
—鎌倉仏教の検討課題—
- 第二章 『平家物語』と神国・孝養・往生
- 第三章 『義経記』と念仏・『法華経』
—義経・弁慶の最期—

第III部 室町公家と中陰・年忌

- はじめに—法然と廟堂知恩院—
- 第一章 戦国期の知恩院

第二章 徳川家康の知恩院造営

- 第三章 将軍秀忠・家光と知恩院
- 第四章 将軍家京都菩提所の興隆

第IV部 知恩院の「近世」—台命住職と役所「日鑑」—

- 第一章 京都菩提所と台命住職

- 第二章 知恩院役所の勤め方—六役と山役—
- 第三章 宝暦六年の災害と檀那寺
- 第四章 知恩院の仏名会と御身拭式
—日本人の滅罪信仰—

第V部 東大寺大仏勸進と法然贈大師号

- 第一章 大仏再興の勸進と浄土宗の支援
- 第二章 徳川綱吉・桂昌院と増上寺貞誉了也、贈大師号

付録 知恩院と徳川家関係年表

あとがき
索引

◆著者略歴

一九五〇年、大阪府交野市生まれ。佛教学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。博士（文学）。現在、佛教学歴史学部教授。総本山知恩院史料編纂所編纂員。著書に『神祇信仰の展開と仏教』(吉川弘文館、一九九〇年)、『本地垂迹信仰と念仏—日本庶民仏教史の研究—』(法蔵館、一九九九年)、『権者の化現—天神・空也・法然—』(思文閣出版、二〇〇六年)、『知恩院と徳川家』(総本山知恩院おてつき運動本部、二〇一五年)がある。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
今堀太逸著	
法蔵館	
浄土宗の展開と 総本山知恩院	
ISBN: 978-4-8318-6248-8 C3021	
お名前	住所
お電話	本体七、五〇〇円十税

ご注文はFAX: 075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

仏教史・日本史